

たいけん わたし なか
体験は私の中に
みは だい た
やぐら、見張り台、アンテナを建てること

使1章1、3、8節 イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。(3)

たいけん によって、かみさま わたし なか かみさま
体験によって、神様は、私の中に神様のやぐらを建ててくださいます。やぐらを建てるために、先にキリストのプラットフォームが必要です。朝、昼、夜に神様に集中する3集中の時間を持てばプラットフォームができます。そのとき、ほかのことは必要ない状況になります。

1つ目、三位一体の神様が私のやぐらになるからです。すると、祈りで御座の力と祝福を味わえば良いのです。そのとき、神の国が時空を超越して私と全世界に臨みます。このこと自体が空前絶後の答えです。2つ目、3時代の力が出て来るようになります。キリストの中で私の過去、今日、未来が生かされます。3つ目、5つの力と空中の権威を持つ支配者に勝つ力が現れます。そして、上から与えられる霊力、知力、体力、経済力、人材力が私に臨みます。そのときから、空中の権威を持つ支配者であるサタンに勝つ力が現れます。4つ目、CVDIPがあらかじめ見えます。正確な契約を握るとき、神様が私たちの人生を導いてくださいます。そのときから、多民族の庭、癒やしの庭、サミットの庭ができます。

Remnantは毎朝、昼、夜に祈る時間を持ちましょう。神様の力が現れるでしょう。

かみさま あさ ひる よる いの じかん も わたし なか た い
神様、朝、昼、夜の時間の祈りによって私の中にやぐらを建ててください。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

げんば みは だい
現場にプラットフォーム、見張り台、アンテナを
た
建てること

使11:19、13:5-12、19:21、23:11、27:24 こう言ったのです。『恐れることはありません、パウロよ。あなたは必ずカエサルの前に立ちます。見なさい。神は同船している人たちを、みなあなたに与えておられます。』(27:24)

たいけん によって、わたし なか かみさま みは だい た
体験によって、私の中に神様の見張り台が建てられます。神の国と神の国のことである25の答えを受ければ、見張り台が建てられます。すると、みことばの中で神様の計画を発見するようになります。また、現場を置いて祈るとき、光を照らすことができる内容が出てきます。そのときからは、旅程を進んで、どんなことも問題になりません。

1つ目、三位一体の神様がRemnantの土台になってくださり、三位一体の神様が働かれる道を行くようになります。2つ目、どこに行っても生き残れる奥義と、生活に確信を持つようになります。3つ目、どこに行っても、流れを変えます。神様との疎通である広さ、高さ、深さ、人との疎通である上、下、横、そして、過去、現在、未来が変わります。4つ目、一生の答えを持つようになり、ほかの人に一生の答えを与えることができるようになります。最後に、Remnantが行く旅程は、御座のキャンプになります。

Remnantは契約を握って祈りの中に入りましょう。日曜に神様がRemnantに6日間答えてくださるみことばを正確に聞いて、握りましょう。毎日、講壇のみことばと祈りの手帳のみことばを握って祈りましょう。神様が与えてくださる毎日の答えが見え始めるでしょう。

かみさま わたし なか かみさま みは だい た い
神様、私の中に神様の見張り台が建ちますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ピリポ・カイサリアからローマまで

マタ 16章 16節、使 27章 24節 こう言ったのです。『恐れることはありません、パウロよ。あなたは必ずカイサリアの前に立ちます。見なさい。神は同船している人たちを、みなあなたに与えておられます。』(使 27:24)

ペテロは、ピリポ・カイサリアでイエスがキリストだと告白しました。この告白がローマまで伝えられました。Remnant は、この世界福音化の答えを受けましょう。

1つ目、「あなたは生ける神の子キリストです」ということを分る必要があります。キリストが分からなければ、救いがない宗教生活になります。2つ目、イエス様はお客さんではなく、私しゆじんです。私には、ほかのことは主人になりません。3つ目、イエス様はカルバリの丘の十字架ですべての問題を終わらせて復活されました。この事実をあらゆる国の人々に伝えなさいと言われました。4つ目、イエス様がオリーブ山で語られた御座の奥義を知ってやぐらが建つように祈りましょう。そして、御座の旅程と道しるべを進んで行くのです。5つ目、マルコの屋上の部屋で弟子が体験した聖霊の働き*三つの祭りを覚えましょう。6つ目、アンティオキア教会で最初に宣教が始まりました。神様は世界中が大飢饉になったとき、アンティオキア教会を祝福されました。7つ目、ローマ福音化を知りましょう。パウロはローマでも福音を証ししなければならぬということを知って告白しました。

Remnant は世界福音化する人です。必ず知ることを確認して告白しましょう。

*三つの祭り：過越祭、五旬節、仮庵祭の事です。

神様、イエスがキリストということをご告白する世界福音化の答えが始まりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

12使徒 - 237 5000、Healing = 絶対不可能 = 絶対可能

使 3章 1~12節 すると、ペテロは言った。「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」(6)

聖書の 12使徒は、神様が与えてくださった癒やしの奥義を持って 237 か国、5千種族にまで行きました。私たちは医者が治すことができない過去の根源と霊的問題を癒やすことを伝えるのです。パウロは環境と病氣、次世代の問題を癒やして、未来のわざわいも止めました。

1つ目、ペテロはみことばによって、足の不自由な人を立ち上がらせました。そして、死んだ女弟子タバタを生かして、飢え渴いていた百人隊長コルネリウスにメッセージを伝えました。パウロは総督が神様に立ち返るようにさせ、悪霊につかれた者を治しました。会堂に入ってみことばを伝え、「ローマも見なければならぬ」と言いました。2つ目、重職者は、悪霊を追い出す働きを起こして、だれも行かないサマリアにも行き、サマリアに門が開かれました。神様は重職者に飢え渴いたたましいを付けてくださり、時代と教会を癒やしてくださいました。3つ目、奴隷、捕虜、属国、流浪の民になった Remnant は、強大国を癒やして、すべて行く所でわざわいを癒やしました。そのようにして、王の前に立ちました。つまり、237 か国 5千種族の前に神様が立ててくださったのです。

Remnant も聖書の人物のように、神様が与えてくださる癒やしの奥義を持てば、神様が現場を癒やされるのを見ることができます。現場を癒やしてくださいと祈りましょう。

神様、237 か国 5千種族を癒やしてください。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

IIコリ 10章 1~5節 私たちの戦いの武器は肉のものではなく、神のために要塞を打ち倒す力があります。私たちは様々な議論と、神の知識に逆らって立つあらゆる高ぶりを打ち倒し、また、すべてのはかりごとを取り押さえて、キリストに服従させます。(4~5)

私たちには世界福音化できる力はありません。しかし、聖書の Remnant 7人は、祈りの奥義を持って、世界福音化の答えを受けました。Remnant は、どのような祈りをすれば良いのでしょうか。

1つ目、私を御座化しましょう。神様がくださったやぐらと旅程、道しるべを私のいのちとたましい、生活の中に祈りで植えましょう。すると、私の中に絶対やぐらを、神様が建ててくださいます。そのとき、神のかたちが回復していることと、生活にいのちの息が働くことがわかります。病気も良くなり、力も受けるのです。すると、多くの人を生かす証人になるでしょう。2つ目、教会を御座化しましょう。イエス様は、ほかのことではなく、神の国と神の義とを求めなさいと言われました。教会が御座化される時、教会の中に異邦人の庭、子どもたちの庭、祈りの庭が作られます。金曜日は癒やし、土曜日は Remnant のタラントを個人化する良いでしょう。日曜は、みことばと祈り、伝道の流れを確認しましょう。3つ目、現場を御座化しましょう。パウロは、一番最初に異邦人の庭を作るために、聖霊の導きを受けて答えから先に受けました。そして、魔術師、悪霊につかれた者、不治の病の者を癒やして、子どもたちがいる会堂に行きました。

Remnant は、三つのことを御座化する祈りを始めましょう。

神様、私、教会、現場を御座化する答えが与えられますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

使 1章 3節 イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。

見張り人には、*御座のやぐらが必要で。御座のやぐらが建てられた人々に起こることがあります。

1つ目、牧師と宣教師は、十字架で完了されたイエス様を伝える人です。神様は、その人々に成就するみことばを与えてくださいます。そして、伝道するとき、門が閉ざされても、門が開く時まで待てば、神様はターニングポイントをくださいます。牧師と宣教師は、医者が治すことができない霊的問題をイエス・キリストの御名によって癒やすことができます。会堂でキリストを伝えてローマ福音化の契約を持っていたパウロの祝福も味わうようになります。2つ目、重職者は、牧師と宣教師を助ける同労者、支援者、家主である秘密決死隊です。そして、神殿を正しく作る Holy Mason と Remnant を育てる Remnant Minister の答えを受けることができます。3つ目、神様は Remnant に、空中の権威を持つ支配者であるサタンに勝つ*Heavenly、暗闇の勢力が入れない*Thronely、永遠の Eternaly の力とタラント、ミッションを与えてくださいました。王の前に立つ知恵を受けるのは、237 か国と 5 千種族に行くからです。

Remnant が宣教を理解する瞬間、神様が見張り人になってくださいます。

*御座：王が座る座、すなわち、目には見えないのですが万物を治めておられる神様の統治を意味します。

*Heavenly：天から与えられることです。

*Thronely：御座から与えられることです。

神様、御座のやぐらを建てる見張り人の答えが始まりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン